



|                  |  |     |        |
|------------------|--|-----|--------|
| 研究者名※            | 坂田薫子   | 学位※ | 修士(文学) |
| 所属※              | 文学部<br>英文学科  | 職名※ | 教授     |
| 連絡先              | sakatak@fc.jwu.ac.jp   |     |        |
| URL              |  |     |        |
| researchmap※     | https://researchmap.jp/read0059205   |     |        |
| 研究分野※            | イギリス文学   |     |        |
| 研究キーワード※         | イギリス小説、19世紀イギリス・ヴィクトリア朝、ジェンダー、階級、大英帝国  |     |        |
| 共同研究・競争的資金等の研究課題 |  |     |        |
| 社会貢献・産学官連携活動等    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・区民大学やセミナーでの講座提供(実績:足立区、文京区)</li> <li>・10年期研修への講座提供(実績:京都府)</li> <li>・大学入試センター教科科目第一委員会委員</li> </ul>                        |     |        |
| 受賞歴              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・成瀬仁蔵先生記念奨学金(日本女子大学)</li> <li>・島田賞(日本女子大学文学部英文学科)</li> <li>・ヴェリタス賞(日本女子大学文学部英文学科)</li> <li>・茅野蕭々・雅子記念奨学金(日本女子大学)</li> </ul> |     |        |

|                                   |  |        |  |
|-----------------------------------|--|--------|--|
| 研究領域                              | イギリス文学：小説、ヴィクトリア朝、ジェンダー、階級、大英帝国  | (SDGs) |  |
| 研究テーマ※                            | 19世紀イギリス小説研究、ジェンダー研究   |        |  |
| 概要※<br>(概ね1000字以内)<br>(写真・グラフ等自由) | <p>【研究の背景・目的・内容】<br/>イギリスの文学作品を精読しながら、作品が書かれた時代のイギリス文化と、作者の世界観に関する理解を深めることを通して、時代(社会)と文学の関係についての研究を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トマス・ハーディを中心とする19世紀ヴィクトリア朝のイギリス文学・文化研究</li> <li>・ジェンダー研究やジェイン・オースティン以降のイギリスの女性作家研究</li> <li>・フェミニズム批評、マルクス主義批評、ポストコロニアル批評などの批評理論を用いたイギリス小説・文化研究</li> </ul> <p>【応用例、研究の展望】<br/>研究の展望：<br/>研究対象を、いわゆる「正典(キャンオン)」に分類されないような娯楽作品にも広げていく。<br/>相談に乗れること：<br/>・ジェイン・オースティン作品、トマス・ハーディ作品、J・K・ローリング作品(特に『ハリー・ポッター』シリーズ)、アガサ・クリスティ作品の詳細について<br/>・本の読み方、小論文の書き方について指導する方法について<br/>・小説を用いてジェンダー、階級、人種問題などについて学ばせる方法について</p> |        |  |
| 本研究関連特許・論文等                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・『脇役たちの言い分—ジェイン・オースティンの小説を読む』(単著)(音羽書房鶴見書店、2014年)</li> <li>・『怪物のトリセツ—ドラキュラのロンドン、ハリー・ポッターのイギリス』(単著)(音羽書房鶴見書店、2019年)</li> </ul>   |        |  |
| 共同研究・外部機関との連携への期待                 |  |        |  |